

ひょうたん桜への 道路をきれいにならう

3月7日 町青少年健全育成協議会吾川支部（岡林照壽支部長）と町教育委員会の共催で、大崎からひょうたん桜へと続く町道大崎鹿森線の清掃活動が行われました。

この活動は、桜の開花を前に花見客や道路を利用する人たちに気持ちよく通ってもらうと、吾川地区のスポーツ少年団を中心に、平成五年ごろから続けられている地域と子どもたちの恒例行事です。

この日も大崎ジュニア、中津ジュニアのソフトボールチームのメンバーと指導者、地域の方々など約五十人が参加。基幹集落センター前に集合し、ごみ袋を片手に約三キロ先のひょうたん桜を目指して出発しました。春本番を思わせる天候の中、道路脇や側溝に落ちて

環境美化ボランティア活動



側溝もきれいになりました

いるごみを拾いながら上って行きました。終点の桜地区集会所前に集めたごみを分別し、二時間余りの作業を終了しました。

お昼には、桜地区集会所で商工会婦人部の皆さんが作ってくれたカレーライスが振る舞われ、一仕事終えた参加者たちはおいしそうに食べていました。

大正中が 2度目の優勝 桜花杯ソフトボール大会

3月1日 第十六回桜花杯ソフトボール大会が吾川中、仁淀中、町外から招待した四チーム合わせて六チームで、吾川中グラウンドを主会場に開催されました。

当日は暖かく絶好の天候となり、予選リーグ戦より熱戦が繰り広げられました。決勝には昨年優勝の嶺北中と大正中が勝ち上がり、4-0のスコアで大正中が二度目の優勝を果たしました。また三位決定戦は、土佐町中と尾川・墨石・佐川中（連合チーム）で行われ、12-6で土佐町中が勝利しました。



100歳おめでとうございます

3月16日 上名野川（中奥）の五藤信市さんが、100歳の誕生日を迎え、藤崎富士登町長から長寿祝い贈られました。

五藤さんは明治42年生まれ。4年半前から大崎診療所に入院されていますが、95歳までは自宅で元気に過ごされていました。

名野川磐門神楽を80歳まで50年間舞い続け、伝統の継承に貢献された五藤さん。毎年、石鎚山へ登ることが楽しみだったそうです。

「若いときは体が弱かったが、年をとるごとに元気になって、100歳まできました。今日はありがとうございました」と、五藤さんはうれしそうにお礼を述べていました。



お祝いに訪れた藤崎町長と記念撮影

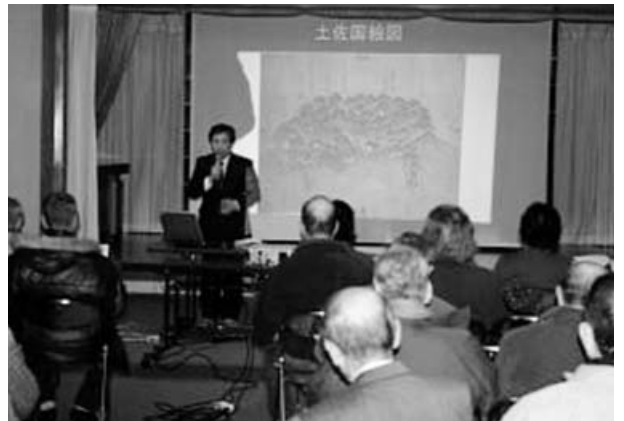
歴史や文化に触れる 土佐山内家宝物資料館出張講座

2月21日、中央公民館で土佐山内家宝物資料館の出張講座が開催され、約50人が参加しました。

資料館の渡部淳館長と藤田正子学芸員が「山内家資料にみる仁淀川町の歴史」と題して、土佐藩主山内家に伝わった資料を写真で紹介しながら、そこから分かる歴史について講演をしました。

また会場には、資料館から持参された^{うさぎみなるのかぶと}兎耳形兜や^{こうや}高野切本（古今和歌集の写本）の複製品が展示され、参加者の目を引いていました。

「めったにない機会、良かった。またやってもらいたい」という参加者の感想も聞かれ、歴史に触れる良い機会となったようです。



渡部館長の講演の様子

学校・家庭・地域の連携協力を支援 町地域教育推進協議会

三月六日、池川コミュニティセンターにおいて、第三回地域教育推進協議会を開催しました。

今年度も昨年度に引き続き、町内各校の開かれた学校づくり推進委員会、地域および教育関係の代表者の参加のもと、「より良い地域づくり」を目指し協議を重ねてきました。

まず第一回では、学校単位で地域とどのような連携や関わりが行われているのか情報交換を行いました。

その内容をさらに詳しく知るために、第二回では名野川小学校と仁淀高校に取り組みを発表してもらい、参加者からは「学校・保護者・地域の連携がよく図られ、大人も子どもも生き生きとしていた」と共感を得ました。

第三回当日の会では、今年度の内容を踏まえ、どのような方向性で来年度につなげていくかを検討した結果、これまでと同様に「学校と地域がうまく連携し合える事例」を詳しく知りました。

いという意見が多く聞かれました。

また、来年度から教育委員会が取り組む「家庭教育支援基盤形成事業」についても話し合い、この事業と地域教育推進協議会がいかに連携協力し合っていくかということにも触れました。

学校・地域・教育機関が互いに情報交換・支援協力を行い、地域全体が活性化できるように、今後も取り組みを続けていくことを共通理解して閉会しました。



「ふれあい参観日」で地域の方と（別府小）

ご寄付のお礼

◇広報寄付金

岡崎 春喜様(高知市)
片岡 美義様(越知町)
古川 早子様(豊川市)
ご芳志をありがたくお受けし、広報発行に役立たせていただきます。

ありがとうございました。
仁淀川町役場

◇社会福祉協議会

伊藤 和之様(竹ノ谷)
中島 義幸様(大崎)
ご芳志をありがたくお受けし、社会福祉事業に役立たせていただきます。
ありがとうございました。
仁淀川町社会福祉協議会



四月から総合健診が始まりますが、皆さん受診の予定をしているでしょうか。

昨年から四十〜七十四歳の方を対象に「特定健診」が始まりました。この健診は、体脂肪から血圧や血糖を高くする物質が出ていることが分かったことから始まった健診です。

体脂肪の中でも、特に内臓の周りにつく「内臓脂肪」の影響が大きいことから、内臓脂肪症候群Ⅱメタボリックという言葉が広く知られるようになりました。

受診率が低く生活習慣病死が多い高知県

平成十七年の厚生労働省資料によると、高知県の基本健診受診率（二十年度か

「特定健診」を受けましょう!

ら特定健診)は、全国で一番低い結果となっています。受診率が一番高いのは山形県(六一・七%)、続いて東京都(五六・七%)、愛知県(五五・一%)の順となっています。

一番低いのが高知県(二一・八%)、次に広島県(二六・〇%)、沖縄県(二八・五%)の順になっています。

また高知県は、生活習慣病(高血圧症、糖尿病、脂質異常症など生活習慣に起因する病気)による死亡者数が全国で三番目と高い数値になっています。

生活習慣病は自覚症状がなく、気付かないうちに進行しますが、早めに対処すれば薬のいらぬ生活を送ることができま。ぜひ年に一回は健診を受けて自分の体の状態を知り、元気に暮らせる体づくりを目指しましょう。

※町で昨年実施した国保の特定健診受診率は四〇%弱になる見込みです。

命のぬくもりを感じる貴重な体験

2月12日、仁淀中学校で3年生18人が参加して「いのちの教室～赤ちゃんとのふれあい体験学習～」が行われました。この教室は、中学生が赤ちゃんとのふれあうことにより、命のぬくもりや尊さ、思いやる心を養ってもらおうと実施しています。

教室では、5組の親子にご協力いただき、中学生が赤ちゃんを抱っこしたり、お母さんから子育てについてのお話を聞いたりしました。また全員が体に10kg近い重りをつけ、妊婦体験もしました。

中学生からは「赤ちゃんは小さいけど思ったよりずっと重かった」「めちゃくちゃ可愛くて

仁淀中で「いのちの教室」

癒やされた」「今度妊婦さんを見かけたら配慮したい」「私もこんなふうに大事に育てられたんだと思ってうれしかった」などの感想があり、命について深く考え、ぬくもりを肌で感じられた貴重な体験になったようです。



命の重さとぬくもりを感じました

広告

おかもと整体

そのばでもろもろの治療効果を実証できる整体です。早期に治る事を願います。

- ◎休 日…木曜日
- ◎治療時間…約50分
- ◎料 金…一律2,000円
- ◎受 付 電話予約承ります。・予約者優先。
- ◎午前8時から午後6時まで

住所 仁淀川町土居甲1052

お問い合わせ・ご予約は TEL0889・34・2630

●●INFORMATION●●

お知らせ コーナー

「子育て応援特別手当」 が支給されます

多子世帯の子育て負担に
対する配慮のため「子育て
応援特別手当」を支給しま
す。

対象者の方（世帯主）に
は、三月下旬に役場から申
請書類等を郵送しています
ので、内容をご確認の上、
お早めに手続きをお願いし
ます。

【対象となる子ども】

世帯に属する三歳以上十
八歳以下の子（平成二年四
月二日から平成十七年四月
一日生まれの子ども）が二
人以上おり、かつ第二子以
降で平成十四年四月二日か
ら平成十七年四月一日生ま

れの子

【給付額】

一人当たり三万六千円

問い合わせ

本庁町民課

☎ 35・1088

池川総合支所健康福祉課

☎ 34・2112

仁淀総合支所健康福祉課

☎ 32・1132

合併浄化槽設置に補助金

浄化槽を設置すると、生
活排水全般の処理ができ、
海や河川の水質汚濁を防止
することができま

す。取付工事は簡単で、設置
には普通車一台が置ける程
度の広さがあれば十分で
す。

補助金を受けることのできる方

専用住宅などに浄化槽を
設置する方（店舗住宅も含
む）。なお共同住宅は補助
の対象となりません。

補助の対象となる地域

町内全域。ただし農業集

落排水処理区域は除きま
す。

補助の対象となる浄化槽

国庫補助指針に適合する
処理対象人員十人までの浄
化槽に限ります。

定期検査・保守点検の実施

浄化槽管理者は、環境省
令で定めるところにより、
毎年一回指定検査機関の行
う水質に関する検査ならび
におおむね三ヶ月に一回の
保守点検を受けなければな
りません。

補助金の額

人槽区分	補助金額
5人槽	332,000円
6~7人槽	414,000円
8~10人槽	537,000円

※住宅面積などにより、浄化
槽の大きさが変わります。

本年度補助予定基数

五人槽 十五基
六~七人槽 五基

※平成二十一年度（二十二
年三月まで）に設置を予定
されている方は、お問い合
わせください。

問い合わせ

本庁町民課

☎ 35・1088

池川総合支所地域振興課

☎ 34・2115

仁淀総合支所地域振興課

☎ 32・1112

春の全国交通安全運動 4月6日(月)~15日(水) 10日(金)は交通事故死ゼロを目指す日

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

重点目標

- 1 すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 2 自転車の安全利用の推進
- 3 飲酒運転の根絶

お願い

☆運動期間中は、ボランティアの方や関係者が街頭指導など交通安全活動に携わってくださいます。ドライバーサービスやパレードなども行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

☆地域から悲惨な交通事故を根絶するよう家庭や職場などで話し合い、交通安全意識を高めましょう。

交通安全協会佐川支部（佐川警察署内） ☎ 22・0110

※交通安全協会は、皆様の会費で運営されています。ご協力よろしくお願ひします。



国際交流員らが 土佐弁ミュージカル 県内各地で公演

県内在住の国際交流員やALIT（外国語指導助手）らでつくるボランティアグループGENKI青年会による「土佐弁ミュージカル」が県内各地で開かれます。

地域住民との交流を図ろうと平成八年から始まったこの公演は、歌や踊り、笑い満載の熱演で毎年人気を集めています。

今回の演目は「牧野と豆の木」。牧野富太郎の伝記と、有名な西洋のおとぎ話「ジャックと豆の木」を融合させた奇想天外なお話。見てのお楽しみです！

入場は無料ですが、公演後、募金活動を行い、海外留学を希望する県内の中高生への助成金とします。

公演日

四月十九日（日）

榑原座（榑原町）

午前九時～

土佐市民会館（土佐市）

午後一時三十分～
追手前高校芸術ホール
（高知市）
午後六時三十分～

※このほか、四月十一日には土佐町、十二日には香南市、田野町、室戸市、十八日には宿毛市、四万十町でも公演が行われます。詳細についてはお問い合わせください。

問い合わせ

GENKI青年会

マツト・ダグラス代表

（高知県文化・国際課内）

☎0888・823・9605

FAX0888・823・9296

国民年金だより

老齢基礎年金の繰り上げ、繰り下げについて

《繰り上げ支給》

老齢基礎年金は原則として六十五歳から受けることができますが、希望すれば六十歳から六十五歳になるまでの間でも繰り上げて受けることができます。

しかし、繰り上げ請求をした時点（月単位）に応じ

て年金が減額され、その減額率（最大で三〇％）は一生変わりません。また繰り上げ請求した後で国民年金法で定める一・二級に該当する障害者になったとしても、障害基礎年金の支給を受けることはできなくなります。

そのほか、いろいろと不利益な点が多いので注意が必要です。

《繰り下げ支給》

希望すれば六十六歳以降に増額した老齢基礎年金を受けられることができます。繰り下げ請求をした時点（月単位）に応じて年金が増額され、その増額率（一月で〇・七％、最大で四二％）は一生変わりません。

ただし遺族年金など他の年金の受給権がある場合、繰り下げ請求ができません。また振替加算については、増額の対象になりませんが、繰り下げ待機中は受けることができます。

支給開始は請求した翌月分からとなりますので、必ず七十歳到達月末までに請求してください。

地域安全アドバイス 電話勧誘販売に関するトラブルが増えています

電話勧誘販売とは、自宅や職場に突然電話をかけてきて、商品の販売や資格の取得などを勧誘するものです。

佐川署管内でも、勧誘販売の電話がよくかかってくるとの話が聞きます。電話勧誘販売でのトラブルにも、必要のない用件であれば早めに断り、電話を切るようにしましょう。

※勧誘電話を切ることは、決して失礼ではありません。

勧誘電話の断り方（例）

「いいません」「興味がありません」「家族に聞かないと分かりません」など、はっきりと否定する意味の一言を使いましょう。



私は一人暮らし
やし、子どもは
県外におって…

話が長引くと、あなたの情報が聞き出されることもあります。ご注意ください。

高吾北地区地域安全協会
事務局（佐川警察署刑事
生活安全課内）

☎22・0560